# 概要

CateコンパイラはCに似たプログラミング言語のコンパイラです。

生成されたアセンブリコードをアセンブルするにはAsm8 (https://github.com/inufuto/asm8)を使用します。

## 対象CPU

|  |  |
| --- | --- |
| CPU | 実行ファイル名 |
| Z80 | cate80.exe |
| 6800 | cate68.exe |
| 6809 | cate09.exe |
| 6502 | cate65.exe |
| TMS9900 | Cate99.exe |

## Cとの違い

* データ型が異なる(最小単位は8bit)
* プリプロセッサは#includeのみ
* 再帰手続き不可
* 可変引数不可
* ポインタと配列の表記が異なる
* 構造体使用時の表記が異なる
* 乗除算は定数のみ

# 実行方法

コマンドプロンプトで実行します。

Z80用: cate80 ソースファイル名

6800用: cate68 ソースファイル名

6809用: cate09 ソースファイル名

6502用: cate65 ソースファイル名

TMS9900用 cate99 ソースファイル名

# データ型

## プリミティブ型

|  |  |
| --- | --- |
| byte | 符号なし8ビット |
| sbyte | 符号あり8ビット |
| word | 符号なし16ビット |
| sword | 符号あり16ビット |
| bool | 論理型 |

論理型にはtrue, false定数を使用できます。

## ポインタ

Cと表記が異なります。

ptr<型>

ヌルを表すためには0ではなくnullptr定数を使用します。

## 構造体

型定義ではstructキーワードを使いますが使用時は型名のみを記述します。

# 独自構文

## 名前付き定数

constexprキーワードで、名前付き定数を定義できます。

constexpr　識別子 = 定数式

## for文

配列に限り、範囲ベース for ループを使用できます。

for (ポインタ : 配列)

## repeat文

repeatキーワードで、回数が固定されたループを記述できます。

repeat (定数式)

# アセンブリ生成

## 名前

アセンブリに出力される関数名及び変数名には末尾にアンダースコアが付きます。

# 引数と戻り値

関数呼び出しの引数と戻り値はレジスタまたは固定アドレスメモリを通じて受け渡しされます。スタックに積まないので再帰呼び出しはできません。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| CPU | サイズ | 戻り値 | 第1引数 | 第2引数 | 第3引数 | 第4引数 |
| Z80 | 8bit | Aレジスタ | Aレジスタ | Eレジスタ | Cレジスタ | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 16bit | HLレジスタ | HLレジスタ | DEレジスタ | BCレジスタ | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 6800 | 8bit | Aレジスタ | Aレジスタ | メモリ 関数名\_@Param1 | メモリ 関数名\_@Param2 | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 16bit | Xレジスタ | メモリ 関数名\_@Param0 | メモリ 関数名\_@Param1 | メモリ 関数名\_@Param2 | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 6809 | 8bit | Aレジスタ | Aレジスタ | Bレジスタ | メモリ 関数名\_@Param2 | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 16bit | Dレジスタ | Xレジスタ | Yレジスタ | メモリ 関数名\_@Param2 | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 6502 | 8bit | Yレジスタ | メモリ 関数名\_@Param0 | メモリ 関数名\_@Param1 | メモリ 関数名\_@Param2 | メモリ 関数名\_@Param3 |
| 16bit | 下位Y レジスタ  上位Xレジスタ | メモリ 関数名\_@Param0 | メモリ 関数名\_@Param1 | メモリ 関数名\_@Param2 | メモリ 関数名\_@Param3 |
| TMS9900 | 8bit | R0の上位8ビット | R1の上位8ビット | R2の上位8ビット | R3の上位8ビット | R4の上位8ビット |
| 16bit | R0 | R1 | R2 | R3 | R4 |

## ランタイムライブラリ

以下のランタイムライブラリをリンクする必要があります。

|  |  |
| --- | --- |
| CPU | ファイル名 |
| Z80 | cate80.lib |
| 6800 | cate68.lib |
| 6809 | cate09.lib |
| 6502 | cate65.lib |
| TMS9900 | Cate99.lib |